

「優しい眼」

中高一貫教育校に学ぶ皆さんには、「人を大切にする心」という大きな土台の上に、勉学やスポーツ、様々な特技といった建物を築き上げて欲しいと思っています。

「人を大切に思う気持ち」は、相手の「良い所見つけ」から始まります。しかし、人の良い所を発見することは、簡単そうで実は難しいことです。一般に、相手の短所はすぐに見つけられるけれど、相手の長所を見つけるということは案外難しいことです。大切なのは相手の「良い所を見つけようする行為」そのものに有るのです。

各学年には学年スローガンがあります。

1年生は「一生懸命」

2年生は「Progress チーム錦」

3年生は「夢現」

この学年スローガンのもと、各学年の廊下には「行事」や「月の節目」ごとに、集団や個人として「今頑張っている事」や「大切にしていきたい事」等、心のこもったメッセージがきれいに貼られています。いずれも、一人一人の願いや頑張っている姿から、お互いの良さを伺い知ることができるものばかりです。

良い所を探している時の私達の眼差しは、自然と「優しい眼」になります。「優しい眼」で見られると、誰でも嬉しくなり、元気になり、別の人にも優しくできるようになります。

友達の良いところを「探そうとしている行為」そのものが「人を大切にする心」を強く大きくしていき、私たちの「人権意識」のレベルをより高めることにつながります。

仲間の良いところを探し合い、人を大切にする心を鍛え、ますますお互いに切磋琢磨していくことを願っています。

校長